

No. 592
2020年
11月

OR学会だより

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F
電話 (03)3851-6100 Fax (03)3851-6055
http://www.orsj.or.jp/

2021～2022年度役員選挙日程

2021～2022年度役員（理事，監事）の選挙は2021年2月に名誉会員，正会員による投票の予定です。ただし，改選数と候補者数が同数の場合，無投票になることがあります。

● 2021～2022年度 役員候補者ご推薦のお願い

役員規程に従って2021～2022年度の役員を選出を行います。つきましては，候補者のご推薦をお願いいたします。

- ・推薦者は，名誉会員または正会員5名以上とし，ご本人の同意を得たうえでご推薦ください。
- ・会務の分担ごとの選挙のため，下記推薦届の□に✓を入れてください。
- ・推薦届締切：2020年12月15日（火）
- ・推薦届送り先：OR学会事務局 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F
TEL: 03-3851-6100, FAX: 03-3851-6055, E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
選挙管理委員会

..... 切り取り線

2020年 月 日

役員候補者推薦届

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会選挙管理委員会殿

2021～2022年度日本オペレーションズ・リサーチ学会の役員

- | | | | | |
|----------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 副会長（2名） | <input type="checkbox"/> 庶務理事 | <input type="checkbox"/> 国際理事 | <input type="checkbox"/> 研究普及理事（研究） | <input type="checkbox"/> 編集理事（機関誌） |
| <input type="checkbox"/> 支部理事 | <input type="checkbox"/> 大会理事（東北支部） | <input type="checkbox"/> 無任所理事 | <input type="checkbox"/> 監事 | |

氏を推薦いたします。

推薦代表者： _____ ⑩（所属： _____）

_____ ⑩ _____ ⑩

_____ ⑩ _____ ⑩

候補者略歴（100字程度）

上記の推薦に同意します。候補者 _____ ⑩（所属： _____）

● 日本OR学会各賞の候補ご推薦のお願い

本学会では、業績賞、実施賞、普及賞、研究賞、研究賞奨励賞、事例研究賞、論文賞、学生論文賞を設定し、それぞれの分野で顕著な成果・業績を挙げられた個人や企業を表彰しております。つきましては、今年度も受賞候補者の積極的なご推薦を募ります。

過去の受賞者一覧は学会HPに掲載しています。

推薦締切日：

1. 業績賞、実施賞、普及賞：2020年11月30日(月)
2. 研究賞、研究賞奨励賞、事例研究賞：2021年1月31日(日)
3. 学生論文賞：2021年3月31日(水)

* 論文賞の推薦はありません。

推薦書送付先：OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

詳細や推薦状フォーマットは、学会WEB「OR学会各賞候補者募集」ページをご確認ください。

〔業績賞〕

ORの研究・教育・実施などにかかわる活動に顕著な業績を挙げた個人に対して贈られます。ただし被推薦者は、原則として応募締め切り時に満40歳以上、満65歳以下の学会員であることが必要です。毎年1名程度を表彰する予定です。(副賞金30万円/1名)

〔実施賞〕

ORの強力な実施・推進に対して贈られます。毎年2件程度を表彰する予定です。個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

〔普及賞〕

ORの普及への大きな貢献に対して贈られます。毎年2件程度を表彰する予定です。個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

〔研究賞〕

昭和43年(1968年)に創設された大西記念文献賞、およびそれを継承した文献賞を受け継ぎ、2011年度から設けられた本学会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす個人に贈られます。1. 本学会員であること。2. 独創性と将来性に富み、ORの発展に寄与する研究業績を挙げていること。授賞対象とする研究業績は過去5年以内のものとし、毎年1名程度を表彰する予定です。(副賞金50万円/1名)

〔研究賞奨励賞〕

若手研究者個人を対象とする賞です。上の研究賞の条件に加えて被推薦者の年齢に関して次の条件があります。被推薦者は、原則として応募締め切り時に満35歳以下であること。ただし、OR研究歴が短い方は、この年齢制限を超えていても構いません。授賞対象とする研究業績は過去3年以内のものとし、毎年4名程度を表彰する予定です。(副賞金20万円/1名)

〔事例研究賞〕

ORの優れた事例研究に対して贈られます。毎年3件程度を表彰する予定です。個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

〔論文賞〕

2010年度より設けられた新しい賞です。過去1年間に本学会論文誌に掲載された論文のうち、特に優れたもの1編に贈られます。授賞論文の著者すべて(非会員が含まれる場合も全員)を表彰します。なお、論文賞の推薦は募りません。(副賞金30万円/1件)

〔学生論文賞〕

学生によるORに関する優れた研究に対して贈られるものです。対象は、来春提出される学部の卒業論文、または大学院の修士論文とします。毎年5編程度を表彰する予定です。学生・指導教員がともに本学会員であることが必要です。詳しい募集要項は、本誌2月号に掲載します。

● 2021年春季シンポジウム(第84回)

日 程：2021年3月1日(月)

場 所：東京工業大学大岡山キャンパス

実行委員長：大和毅彦(東京工業大学)

● 2021年春季研究発表会

日 程：2021年3月2日(火)～3日(水)

場 所：東京工業大学大岡山キャンパス

実行委員長：水野眞治(東京工業大学)

● 協賛・後援案内

* OR学会が協賛・後援するイベントの情報です。詳細は主催者へお問い合わせください。

・ The 6th World Conference on Production and Operations Management- P&OM2020 Nara

日程：2020年11月3日(火)～11月6日(金)

場所：奈良春日野国際フォーラム

主催：オペレーションズ・マネジメント&ストラテジー学会

WEB：https://jomsa.org/worldpom/

・ 日本信頼性学会 第33回秋季信頼性シンポジウム

日程：2020年11月6日(金)

場所：オンライン形式(使用ツール：Microsoft Teams)

主催：日本信頼性学会

WEB：https://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=121

・ 一般社団法人日本情報経営学会 2020年 全国研究発表会

日程：2020年11月7日(土)・8日(日)

場所：東京工科大学 八王子キャンパス

主催：一般社団法人日本情報経営学会

テーマ：Society 5.0とその先へ—ICTで迎える新しい日常—

WEB：http://www.jasmin.jp/activity/zenkoku_taikai/2020_fall/index.html

● 2021年度研究部会新設および継続の申請について

研究普及委員会では、その活動の大きな柱の1つとして、研究部会・グループの設立・運営のお手伝いをしております。研究部会の設置期間は、原則として2年以内ですが、理事会の承認が得られればさらに1年延長することも可能です。部会が発足しますと財政的な補助もいたします。研究テーマは、基礎理論から実践研究までご自由にお考えいただいて結構です。

今年度活動中の研究部会・グループは以下のとおりです。詳しくは学会WEBをご覧ください。

常設研究部会	
1	待ち行列
2	数理計画 (RAMP)
3	評価のOR
4	意思決定法
5	サプライチェーン戦略
研究部会	
1	最適化とその応用
2	不確実状況下における意思決定とその周辺
3	危機管理と社会とOR
4	ヘルスケアのOR
5	インフラのOR的展望
6	超スマート社会のシステムデザインのための理論と応用
7	動的決定モデルとその応用
8	信頼性とその応用
9	エネルギーシステムの進化とOR
10	データドリブンマーケティング
研究グループ	
1	地域課題解決のOR
2	量子コンピュータと次世代計算機活用

申請の締切は新設・継続ともに12月4日(金)です。申請用紙は事務局までご請求ください。

2020年度第1回ORセミナー『Excel SolverではじめるOR』

開催趣旨:「限られた人や予算をうまく配分したい」「リスクを最小にするような投資配分を見つけないか」あるいは「多角的な視点から店舗や社員の効率性評価を行いたい」。そのような問題はオペレーションズ・リサーチ (OR) の代表的なツールであり、ビジネスにおけるキーテクノロジーの一つである「最適化」によってアプローチすることが可能です。Solverはある種の最適化を実現するソフトウェアです。高度化が進むSolverの中にあつて、Excel Solverは最も身近なものであり、エントリーモデルとして相応しいものと言えます。本セミナーではオペレーションズ・リサーチ (OR) の古典的な問題を教材に、Excel Solverでどんなことができるのかを学びます。なお、セミナーは講義形式と演習形式を織り交ぜて行い、参加者は予めExcel (2010以降可) をインストールしたラップトップパソコンをご用意ください。

日時: 2020年11月29日(日) 10:00~17:10 (9:45~Zoom入室可能、接続テストなどを行います。)

会場: Zoomによるオンライン開催 (申込でご登録のメールアドレスへZoom接続情報をご連絡いたします。)

コーディネーター: 日鉄ソリューションズ(株) 永井秀稔

司会: 中央大学 後藤順哉

定員: 90名 (定員になり次第締め切らせていただきます。)

プログラム: (敬称略)

10:00~10:05 開催の挨拶

10:05~10:45 セッション1「数理最適化とSolver」講師:中央大学 後藤順哉

数理最適化とは何なのか、それにおけるExcel Solverの位置づけについて学びます。

10:45~12:15 セッション2「Excel Solver入門」講師:文教大学 堀田敬介

割当問題などの簡単な数理最適化問題について、数理モデルをExcel上で表現し解く方法を身につけます。

13:00~14:30 セッション3「0-1整数計画」講師:文教大学 堀田敬介

グラフ彩色、スポーツスケジューリング等の数理最適化モデルをExcel上で表現する方法を学び、Excel Solverで求解します。

14:40~15:20 セッション4「ロバスト最適化」講師:中央大学 後藤順哉

ORの基本モデルを題材に、Excel Solverで不確実性集合の大きさと最適値のトレードオフ関係を求めます。

15:20~16:05 セッション5「VBAを使って便利にする」講師:中央大学 後藤順哉

アプリケーション用プログラミング言語VBAと組み合わせてExcel Solverを使う方法について学びます。

16:15~17:05 セッション6「データ包絡分析法 (DEA)」講師:中央大学 後藤順哉

DEAの基本的な考え方について学び、Excel Solverを用いて実現する方法について学びます。

17:05~17:10 閉会の挨拶

17:10~ 個別相談・質問コーナーおよびアンケート記述

備考: 本セミナーは2017年度第3回ORセミナーと同じ内容を多く含んでいます。

参加費 (電子テキスト代込み): 正・賛助会員 (協賛学会員を含む) 2,500円, 学生会員 500円, 学生非会員 750円, 非会員 10,000円。 ※オンライン試行特価です。参加費の返金には応じられない旨、ご了承ください。

※2020年9月発行のOR学会機関誌9月号における当セミナーのご案内にて、次の誤りがございました。

謹んでお詫び申し上げます、ここに訂正いたします。

誤:「参加費 (テキスト代込み)」 正:「参加費 (電子テキスト代込み)」

※紙テキストをご希望の方は、印刷製本・発送の費用をご負担いただくことで対応いたします。

申込および支払方法: OR学会WEB「ORセミナー」<http://www.orsj.or.jp/activity/seminar.html> からお申し込み・お支払いください。

申込および支払締切: 2020年11月12日(木)

協賛学会 (交渉予定): 日本経営工学会 (JIMA), 日本品質管理学会 (JSQC), 日本信頼性学会 (REAJ), 研究・イノベーション学会 (Jsripim), 日本設備管理学会 (SOPE-J), 経営情報学会 (JASMIN), プロジェクトマネジメント学会 (SPM)

お知らせ: 非会員と学生非会員の方がご参加いただいた場合の入会特典は、終了させていただきました。

問合せ先: OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

2021年度年会費納入のお願い

2021年度（2021年3月1日～2022年2月28日）年会費の請求書を11月に発送します。**支払取扱票は、2021年1月以降もご使用可能です。**

請求書が必要な場合は、必要事項（会員氏名、請求金額、請求書宛名（個人名／法人名／法人名＋個人名）、請求書の日付指定の有無、様式の指定…請求書／見積書／納品書、指定用紙など）をメールにて事務局へご連絡ください。

OR学会の事業年度は3月～翌年2月です。

年会費の口座振替日変更のお知らせ

年会費自動振替の方は**2021年2月22日(月)**に「2021年度年会費」を引き落とし予定です。口座振替の中止や振替口座変更をご希望の場合は、**11月末日**までに事務局にメールでお知らせください。

2021年3月ご卒業の学生会員の方へ

- 1) **ご就職により正会員として会員継続希望の方へ**
新所属先（郵便番号、住所、所属機関、所属部署、電話番号、メールアドレス）、新自宅住所、連絡先メールアドレス（所属先／自宅）および、OR誌送付先（所属先／自宅）を事務局にお知らせください。
- 2) **退会希望の方へ**
退会理由（卒業、大学院修了等）を書いて、メールにて事務局へご連絡ください。

年会費専用振込み口座

みずほ銀行 根津支店（店番号235）普通1124744
口座名：公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会
シヤ）ニホンオペレーションズリサーチガツカイ

郵便振替口座 00190-6-79492
口座名：公社）日本オペレーションズリサーチ学会

ゆうちょ銀行 ○一九（ゼロイチキユウ）（店番号019）
当座 0079492
口座名：公社）日本オペレーションズリサーチ学会

年会費（不課税） 正会員 14,400円
学生会員 5,000円
シニア会員 7,200円
*手数料は払込人様ご負担をお願いします。
*お名前はフルネームでお書きください。
*所属機関からお支払の場合は、対象の個人会員名と所属機関を事務局にお知らせください。

学生会員年会費無料化キャンペーン

OR学会では学会活性化の一環として、2013年度から開始した「学生会員年会費無料化キャンペーン」を継続中です。

1) 学生新入会希望で、かつ指導教員が正会員の方は、学生会員年会費5,000円は無料となり、入会金600円でご入会できます。

- ①WEBからの入会申込み
- ②入会金600円のお振込み
- ③指導教員様からの応募メール（「指導教員様のお名前、ご所属、学生の方のお名前、ご所属、メールアドレス」）

以上3点をもって、無料化受付が完了します。
2) 学生新入会希望で、指導教員様が非会員の場合は、「学生会員年会費無料化キャンペーン対象外」となり、通常の年会費5,000円が必要となりますので、ご注意ください。

シニア会員について

正会員のうち、20年以上正会員を継続し、会費を完納している60歳以上であり、定常収入を有しない方は、理事会の承認によりシニア会員になることができます。申請／承認後、翌年度よりシニア会員となります。シニア会員の会費は7,200円です。

特別会員について

正会員のうち、身体障害者手帳をお持ちの方は、その手帳の写しを事務局に提示していただくことにより、特別会員として年会費半額の免除制度があります。申請／承認後、翌年度より特別会員となります。特別会員の会費は7,200円です。

OR学会事務局

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5
サン・チカビル7F
TEL: 03-3851-6100 FAX: 03-3851-6055
E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

*各種お届けは、会員氏名と新旧の変更内容を明記して**メールにて**ご連絡ください。

（住所／所属先／メールアドレス／OR誌送付先等の変更、退会届）